

答弁書第三〇号

内閣参質一六八第三〇号

平成十九年十一月二日

内閣総理大臣 福田 康 夫

参議院議長 江 田 五 月 殿

参議院議員足立信也君提出厚生年金病院の整理合理化に関する質問に対し、別紙答弁書を送付する。



参議院議員足立信也君提出厚生年金病院の整理合理化に関する質問に対する答弁書

一及び二について

政府としては、御指摘の武見前厚生労働副大臣の発言にあるような事実については、承知していない。

三及び四について

御指摘の武見前厚生労働副大臣等の行為については、政治家個人としてのものと承知しており、これについては、政府として関知するところではない。

五及び六について

政府としては、御指摘の財団法人厚生年金事業振興団による譲渡計画に対する関与の事実については承知していないが、いずれにせよ、厚生年金病院の整理合理化計画については、平成十七年六月の独立行政法人年金・健康保険福祉施設整理機構法案審議の際の衆議院厚生労働委員会における附帯決議において「地域の医療体制を損なうことのないように、十分に検証した上で策定すること。」とされており、現在、これも踏まえて、できる限り早期に策定すべく検討を行っているところである。

